

-JR 南武支線- (仮称)小田栄新駅設置に向けて取り組みます

包括連携協定に基づく第1弾として、川崎新町駅～浜川崎駅間における新駅の検討を進めます

■位置図



■南武支線と小田栄地区



■新駅の概要

- 所在地
川崎市川崎区小田栄付近
- 検討位置
南武支線 川崎新町・浜川崎駅間
- 設置目的
人口が急増している小田栄地区の利便性を向上し、まちづくりに寄与するため。
- 開業目標時期
平成27年度末
- 利用者予測（定着時）
乗降者数 約3,500人/日
- 新駅による効果【例：小田栄地区 ⇒ 新宿】
【旧経路】 川崎までバス、川崎から東海道線・山手線利用（品川経由）
【新経路】 南武支線・南武線・湘南新宿ライン利用（武蔵小杉経由）
【所要時間】 57分 ⇒ 48分【9分短縮】
- 備考
 - ・新駅設置に合わせて、南武支線の利便性向上策についても検討します。
 - ・JR東日本と地方自治体が連携により具体化を図る「戦略的新駅」として、両者が協働により取り組みます。
 - ・新駅は、低コスト化・短工期化による早期開業を目指して取り組みます。
 - ・今後は、包括連携協定に基づき、新駅へのアクセス性向上や、公共交通の利用促進に向けた周辺まちづくり等について、両者が協働して取り組みます。

■検討位置の周辺状況

